



福井ふるさと百景をめぐる

距離 約23km

越前大野サイクリングコース

福井ふるさと百景



福井県庁観光課

大野市街地は、織田信長の家臣 金森長近が礎を築いた城下町です。また、市街地から一歩足を伸ばすと、大野富士と呼ばれる荒島岳の美しい姿も見られます。

美しい山々に囲まれた名水の里 大野を満喫しましょう！

自転車モデルコース

1 結ステーション

2 城下町 大野

▼ 10km

3 巨大岩塊群

▼ 11km

4 名水の里

▼ 2km

5 結ステーション

凡例

P 駐車場

WC トイレ

— サイクリングコース

★ 福井ふるさと百景



拡大図



寺町



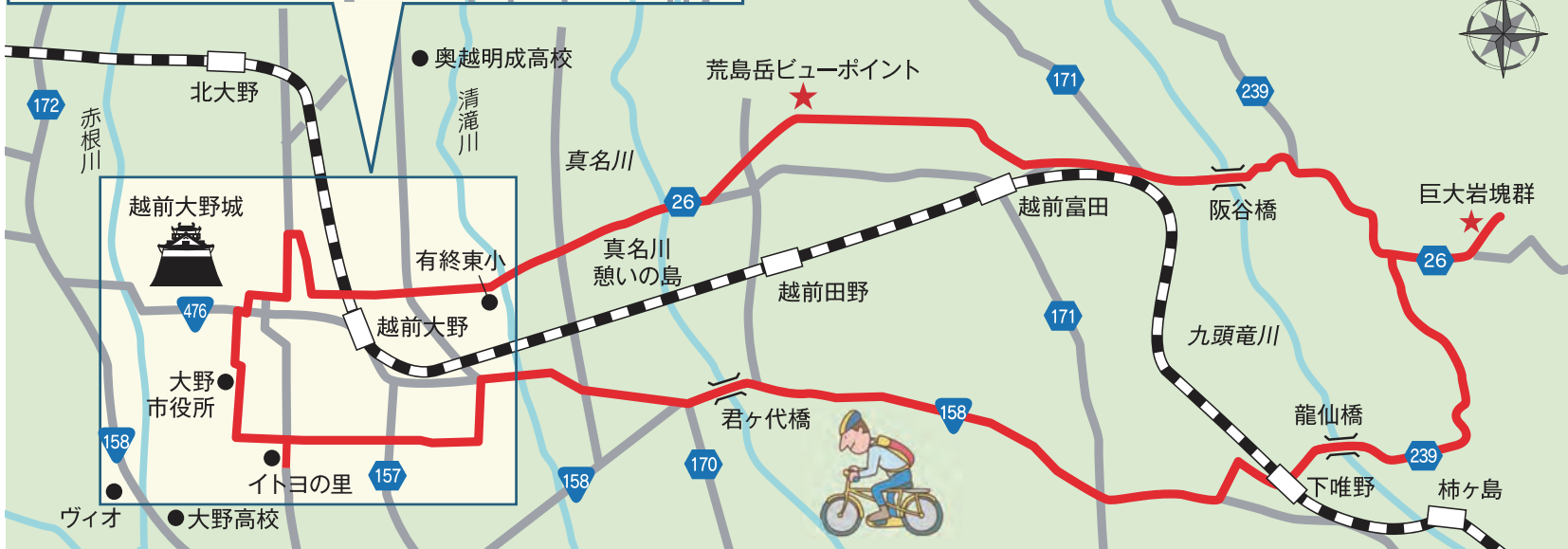
コスモスと荒島岳



御清水



結ステーション





福井ふるさと百景をめぐる

越前大野サイクリングコース



🚲 城、町並み、朝市、風情漂う城下町

大野市街地は、戦国武将 金森長近が碁盤目状に整備した城下町。400年余りを経た今でもそのまち並みが残る歴史と情緒あふれる町となっています。市街地の東端を走る寺町通りは、中世から近世にかけての寺院が整然と建ち並び、落ち着いた情緒を醸し出しています。

七間通りの朝市は、春分の日から大晦日まで毎朝開催され、近郊の農家の人たちが新鮮な野菜や山菜などを通りに並べて販売しています。



七間通りの朝市

🚲 日本百名山 荒島岳

大野盆地の南東にそびえる荒島岳(1,523m)は、その姿形が美しく、「大野富士」とも呼ばれ、古くから信仰の山としてあがめられています。大野市街地や勝山方面から見る美しい姿は、奥越の自然風景の中でも格別なものです。荒島岳のふもとには、里芋畑が広がり、9月下旬ごろになると、里芋の茎と葉がいちだんと大きくなり、人の背丈ぐらいになります。大野市で採れるこの里芋は福井を代表する伝統野菜で、もちもちとした独特の食感と風味が評判です。



荒島岳と里芋畑

🚲 懐かしい機織りの音が聞こえる 奥越のまち

大野市のまちなか観光拠点施設となっている「平成大野屋」。かつては織物検査場として建築されたもので、絹織物の生産地として栄えた大野の町を象徴する建造物として親しまれています。レトロな洋館が周辺でひととき目をひいています。

平成大野屋には、観光案内所をはじめ、特産品や農産物を販売する施設もあります。



平成大野屋



福井ふるさと百景

The 100 Hometown Views of Fukui

福井ふるさと百景

検索

福井県ふるさと地域振興課 TEL0776-20-0747

🚲 大地鳴動の記憶 巨大岩塊

大野市の阪谷地区には、田んぼの真ん中や河川のほとりなどに巨大な岩塊をみることができます。この岩塊は、地元では「伏石」とよばれており、数万年前に地震や地殻変動などの影響で経ヶ岳(1,625m)が山体崩壊し、そのときの土砂が流れ下り集まってできたと考えられています。

この経ヶ岳は、大野市と勝山市の境に位置し、山頂付近には巨大岩塊の発生源と考えられる滑落崖があり、山体崩壊の歴史を物語っています。



あちこちに見られる巨大岩塊



経ヶ岳

🚲 イトヨが生息する名水の里

大野市は湧き水の宝庫であり、糸魚町にある本願清水は、名水のまち大野をつくり上げた原点です。かつて、伏流した地下水があちこちで顔を出していたことから、この地を一段深く掘り下げて、町用水の水源地として整備したのが本願清水の始まりと伝えられています。また、この本願清水は全国でも数ヶ所にしかない陸封型イトヨの生息地で、国の天然記念物に指定されています。



本願清水イトヨの里

自転車を安全に乗るために守りましょう!

- 自転車は、車道が原則。歩道は例外です。
- 安全ルールを守りましょう。
- 車道は左側を走りましょう。
- 子どもはヘルメットを着用しましょう。
- 歩道は歩行者優先です。車道寄りを行き止まりましょう。



福井県健康バイコロジー推進協議会(福井県交通まちづくり課内)

福井市大手3丁目17-1 TEL0776-20-0291